

遮熱シート

工場・倉庫内の**暑い**を軽減

室内温度が上昇する原因は主に太陽と機械から放射される輻射熱です。その輻射熱を遮熱シートでブロックすることにより室内温度の上昇を軽減します。

全国施工可能

現場調査・お打合せ **“無償”**

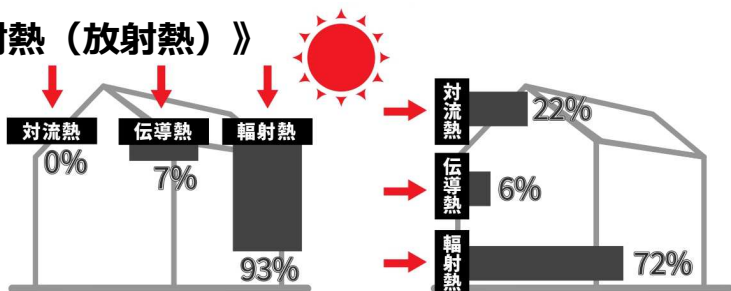
**労働環境改善
節電**

断熱材とはまったく違う!!

暑さの原因である輻射熱を **最大97%** ブロック

熱移動の3つの原理《対流熱・伝導熱・輻射熱（放射熱）》

対流熱	伝導熱	輻射熱
ファンヒーターやドライヤー、エアコンのよ うに、空気（液体）に 乗って移動する熱	物と物が密着すること によって移動する熱	物体が放射する熱。



※数値は概算です。

建物内の熱移動の大半は輻射熱、その輻射熱をいかに抑えるかが最も重要です。

しかし、一般的な断熱材では輻射熱を防ぐことができない。

- 断熱材は輻射熱を反射（遮断）するのではなく、熱の伝わりを遅らせるだけで、熱は時間をかけてゆっくりと室内に入り、更に蓄熱効果でその熱を保持してしまいます。
 - 遮熱シートは輻射熱を反射（遮断）するため、そもそも建物内に熱を入れません。夏は涼しく、冬は外部に熱を放出しないので保温効果で暖かく過ごしやすいになります。
- また、建物内の温度を上げない（熱の侵入を遮断する）事により、エアコンなどの空調設備稼働が10台⇒3台稼働になり、ランニングコストが劇的に下がった事例もあります。夏場は工場内熱中症対策にもなり、労働環境の改善にも繋がります。

検証 1

効果検証/比較サーモグラフィ

工場・倉庫	未施工	施工	暑さ対策効果 輻射熱を建物に入れないことで、内部の温度上昇を抑制。 空調設備削減効果 外部からの熱の影響を受けにくくなり、エアコン稼働率を大幅削減。 環境改善効果 従業員の働きやすい環境にすることで、生産性が向上。 省エネ効果 機械設備の熱放射を抑えることにより、内部の熱効率UP。 ※設備の性能によって異なります。
	52.9℃	29.7℃	
機械設備	未施工	施工	
	100.2℃	32.4℃	

マイナスイメージ: 工場・倉庫 23℃, 機械設備 67℃

検証 2

効果検証/比較モニタリング

株式会社ツルク様2021年データ
 施工:1,500㎡ 未施工:1,500㎡

時間	未施工 (℃)	施工 (℃)	温度差 (℃)
7/19	34.8	30.1	4.7
7/21	36.0	28.8	7.2
7/29	40.3	30.1	10.2
7/31	39.1	31.2	7.9

※その他の計測結果についてはお問い合わせください。

同構造の倉庫2階にて、遮熱シートの未施工・施工で分け、それぞれの地上約1.5mの箇所に温度計を設置、12時～13時の間で日中の温度推移を計測。結果、**マイナス10℃**の温度差を実現。

施工事例

【Case 1】

場所:宮崎県

面積:屋根 + 壁 (481㎡ + 55㎡)

屋根材:スレート・折板屋根

要望:室内温度の上昇を抑えたい



施工後

マイナス **32℃**



【Case 2】

場所:福岡県

面積:屋根 (1650㎡)

屋根材:折板屋根

要望:倉庫内温度の上昇を抑えたい



施工後

マイナス **16.1℃**



【Case 3】

場所:福岡県

面積:約60㎡

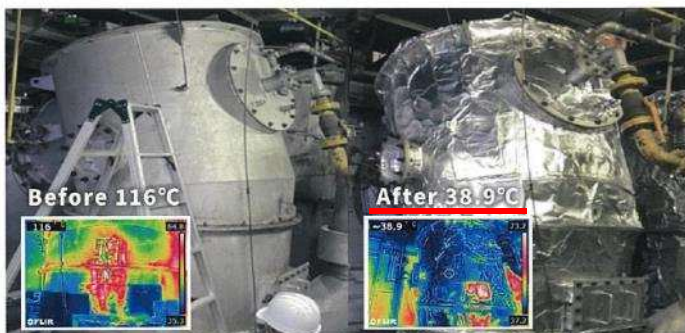
機械:溶解炉

要望:機械設備からの放熱を抑えたい



施工後

マイナス **77.1℃**



【Case 4】

場所:福岡県

面積:約8㎡

機械:プレス機

要望:機械設備からの放熱を抑えたい



施工後

マイナス **84.1℃**



B-FGCR



B-FGCM



B-FFPD

下記の商品を購入してお客様自身で施工することも可能です。
商品や施工などにご不明点がございましたらご相談ください。

北海道から沖縄まで**送料無料** (離島除く) 

品番	JANコード	サイズ	用途	耐熱温度
B-FGCR	4903599085754	0.20t×1m巾×50m	屋根下, 天井裏, 壁, 屋外	約-70~90℃
B-FGCM	4903599085761	0.18t×1m巾×50m	機械設備, ダクト	約-60~220℃
B-FFPD	4903599085778	0.50t×1m巾×50m	屋根下, 天井裏, 壁, 冷凍庫	約-70~90℃

株式会社 **ユタカメイク**

〒596-0808 大阪府岸和田市三田町195番地

TEL (072) 441-2220(代)

FAX (072) 443-9555

<https://yutakamake.co.jp>



公式HP

【お問合せ】